

基幹システムを AWS へ移行 パフォーマンス向上と TCO 削減を達成！

導入の背景・課題

- 基幹システムである販売物流システムのインフラ更新が迫っていた
- ビジネスが拡大していくとともにデータ量は年 110% のペースで増え続け、定期的に発生するハードウェアの更新やリソースの増強、サーバーの故障対応などが情報システム部の負担になっていた

導入効果

- 日中のバッチ処理にかかる時間を 80% 短縮、夜間処理時間を 50% 短縮
- リプレース費用やデータセンター利用料などを含めて 15% のコスト削減、運用コストを含めると 20% の削減

【適用業務】マイグレーション

【OS】Windows、Linux

【データベース】Oracle Database

【主なAWSサービス】Amazon RDS for Oracle、Amazon Database Migration Service、Amazon EC2、Amazon Connect など

《お客様の概要》

- お客様名：日本食研ホールディングス株式会社
- 業種：製造業
- 所在地：愛媛県今治市富田新港1丁目3番地
- URL：http://www.nihonshokken.co.jp

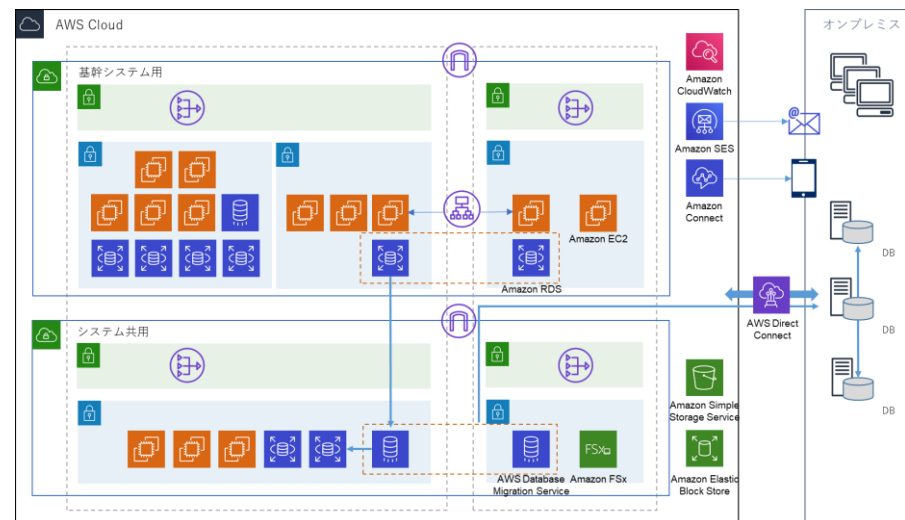
日本食研

創業以来、食文化を通じて社会に貢献することを目標に家庭用から業務用まで幅広く調味料および加工食品の販売、研究開発を行う。また焼肉のたれなど、たれの出荷量では日本一を誇り、「もっと美味しく、もっと便利に」を実現するブレンド調味料を提供する。

ご提案内容／システム構成図

- クラウド化推進のためにお客様システム全体の将来像を共有し、実現に向け採用すべき AWS の技術を最大限活用した販売物流システムを構築する
- 将来の更なるビジネス拡大に向け、柔軟に変更が可能なプラットフォームを構築する
- AWS DMS を活用することで移行・切替のためのシステム停止時間を短縮するとともに、切替後の異機種 DB 間のリアルタイムデータ連携を容易にする

構築期間24カ月



お客様の声

- NEC とは汎用機の時代から、社内システムの開発・運用で連携しており、基幹システムの更改においても AWS のスペシャリストをアサインいただき、安心してまかせることができた
- AWS には今回の移行中に発覚した問題に対して、担当技術者とディスカッションする場を設けていただき、迅速に解決することができた
- 今回の導入により、AWS への知見も深まり、自社でも AWS の活用ができるようになった。今後は、エンドユーザーを含めお得意先も満足できる仕組みづくりに注力し、DX 化を促進していきたい